

**「大学・地域共創プラットフォーム香川」
令和4年度第4回地域活性化部会議事概要**

日 時：令和4年11月7日（月）15:30～17:00

場 所：県庁北館4階404会議室

出席者：別紙（部会資料「01.出席者名簿（R4第4回地域活性化部会）」）のとおり。

※土庄町及び直島町は欠席。

議題1 観光WG・グループワーク結果報告

※資料（P1～4）に基づき、幹事から観光WG・グループワークの結果について報告。

議題2 地域DX WG 状況報告

※資料（別紙「大学・地域共創プラットフォーム香川における地域DXの取組について」）に基づき、香川大学・原委員から地域DX WGの状況について報告。

（幹事）

ニーズ調査など他のものもあるが、ご報告できるところまで至っていない状況であり、動き出したら適宜ご報告する。

（香川短期大学・牧野委員）

観光WGの今後の進め方のところで「コアなメンバー」とお聞きしたが、前回と同じメンバーか。

（幹事）

学生は前回参加者が基本的には対象なり、一定数にしぼる必要があると考えている。ただ、過度にしぼりかける考えはない。一定数の学生さんの参加は必要であり、改めて照会させていただく。

（高松市・齋藤委員代理）

観光WGの今後のスケジュールのところだが、自治体の職員がどこまで関わることを想定されているのか。また、当面の目標で「若者目線でのカフェ情報等を自治体のSNS等で発信」とあるが、非常に問題があると思っており、カフェ選定の基準の公平性と、選ばれなかったカフェにどう説明していくのかということについて、お考えをお聞きしたい。

（幹事）

現状そこまで深くは考えていない。そういう問題があるのであれば、観光部門とも話して、齋藤さんのような詳しい人にもご参加いただき、ご助言等いただきながら、次のグループワーク等で議論する必要があると思っている。

議題3 部会構成員アンケート結果

※資料（P5 及び別紙「R5 新しい取組みまとめ」）に基づき、幹事から部会構成員アンケートの結果について報告。

議題4 今後の取組み、スケジュール（案）

※資料（P6）に基づき、幹事から今後の取組み、スケジュール（案）について説明。

（香川短期大学・牧野委員）

来年度の事業計画案の元になるのが5ページのアンケート結果であり、参考にされると思うが、あれもこれもというのではなく、効果のあるものを優先し、的を絞って行うのはどうか。

（幹事）

現状は幅広にお示ししている状況である。この後の意見交換で、今いただいたような意見について、是非思いを伝えていただきたい。あれもこれもではなく、選択していく必要は当然あるかなと思う。

（香川大学・原委員）

5ページの新たに組みたいテーマ・項目のところで、「個別課題・懸案事項の共有」とあるが、あくまでも若者が地域に定着するにあたっての課題・懸案事項ということでよいか。

また、結果が出るまでは時間がかかるため、各自治体の取組みの共有から始め、そこに学生が関わっていくということでも、この会は上手くいくと思う。予算については、あまり重視しないでやってきたので、来年度予算にこだわり過ぎると、元に戻ってしまう気がする。それよりも意味のあることをやった方がいいのではないかと個人的には思う。

（幹事）

課題・懸案事項については、そのとおりである。

議題5 意見交換、その他

※資料（P7）に基づき、幹事から意見交換について説明後、3つのグループに分かれ「これまでの振り返り、進め方について」及び「今後の取組み（案）について」をテーマに、意見交換を行った。その他については、特になし。

以上